

1. 学校名 対象 (学年, 人数)  
長野県飯田市立上村小学校 3～6年 13名



2. 探求課題・活動実践の概要, ねらい, 目標等

(1)活動名 『上村をPRしよう!!』

(2)目標

昨年度、様々な自然体験活動を通して上村のよさに触れた子どもたちが、上村の人口減少等について課題をもち、上村のために自分たちができることを主体的に考え、計画し、実施することを通して、持続可能な地域づくりへ参画しようとする態度や、地域を大切にしようとする心情を育てる。

(3)ESD の視点, 育成する資質・能力

①構成概念

- |   |  |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 多様性 (多種多様な現象が起きていること) | <input type="checkbox"/> 公平性 (一人ひとりを大切に)               |
| <input checked="" type="checkbox"/> 相互性 (関わりあっている)        | <input checked="" type="checkbox"/> 連携性 (互いに連携・協力すること) |
| <input type="checkbox"/> 有限性 (限りがある)                      | <input checked="" type="checkbox"/> 責任制 (責任を持って)       |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                          |  |

②育成する資質・能力

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 批判的に考える力                   | <input checked="" type="checkbox"/> 他者と協力する力  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 未来像を予測して計画を立てる力 | <input type="checkbox"/> つながりを尊重する態度          |
| <input checked="" type="checkbox"/> 多面的・総合的に考える力    | <input checked="" type="checkbox"/> 進んで参加する態度 |
| <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーションを行う力   |   |



(4)関連する SDGs

2 飢餓をゼロに 11 住み続けられるまちづくりを 15 陸の豊かさを守ろう 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

(5)探求課題・活動実践の概要

かみっこグリーンクラブ(みどりの少年団)として、持続可能な地域づくりを中心に、自然の中での学習(ごみ拾い/キャンプ/川遊びなど)を通してESDを展開していく。

3. 流れ (指導計画の概略)

- この地域の特徴であるジオパークやユネスコエコパークについて地域、保護者と共に体験活動(自然塾キャンプ等)を通して学び、それぞれの立場で地域のためにできることを考える。
- 遠山地域を代表する「霜月祭」について学び、祭りに関わる地域の方の思いや祭りへの憧れを知る。また、自分なりの祭りへの関わり方を考える。
- 遠山三校で遠山郷のよさと課題を考え、何ができるかを共有する。また、墨田区にある母子生活支援施設「ベタニアホーム」と交流したり、上村特産の「下栗芋」栽培等について地域の方から学んだりする。
- 自分たちが学んだことを今年度最後の交流会でベタニアホームの方に知らせたり、遠山郷フォーラムで地域や市の関係者に発表したり、休日に市民が集う公園に行って上村地区のよさをPRしたりする。

4. 効果・反応・所感

子どもたちは、自分たちの活動を支えてくれている地域の方へ感謝の気持ちを持った。そして遠山三校の児童生徒や地域の方々、ベタニアホームの方々など様々な人たちとの対話を重ねていくことで、地域のよさや課題を共有することができた。全校児童が地域に対する誇りを共有し、学んだことを発信したことは、地域の方々を元気づけ、地域の方々がこの地域を再確認して協働することにつながった。

5. 指導方法・体制の工夫 (協力者や資源)

総合的な時間の時間を中心に教科横断的に

上村公民館 上村自治振興センター 遠山中学校 和田小学校

